

## 広島県立美術館所蔵 飽くなき探求の画家 児玉希望

会 期 2014年9月13日(土)～2014年11月3日(月・祝)

大正から昭和にかけての日本画壇で大きな足跡を残した児玉希望（1898～1971）は、広島県高田郡来原村（現、安芸高田市）に生まれ、上京して川合玉堂に絵を学びました。1921年に画壇の登龍門であった帝国美術院展覧会に初入選、その後も入選を続け、1928年、1930年には最高賞である特選を受賞、帝展、新文展、日展という大舞台で存在感を示し、日本芸術院会員、日展評議員として東京画壇を牽引しました。彼は、生涯ひとつの画風に陥ることなく、常に新しい表現に挑み続けたため、その作品はひとりの画家によるものとは思えないほど多彩です。繊細で精緻な描写の花鳥画、山水画があると思えば、情感のこもった歴史人物を描き、さらには抽象的な表現による水墨画もあって描写力と表現力の高さを見せつけます。

本展覧会では、広島県立美術館の所蔵品 144 点から本画 39 点、素描 31 点を展示し、日本画に挑み続けた画業を概観するとともに、1957 年から 1 年間、現地の風景による作品制作、展覧会発表を行ったヨーロッパ滞在時の素描によって、その旺盛な好奇心と挑戦に満ちあふれた生涯を紹介します。

会 場 高崎市タワー美術館（〒370-0841 高崎市栄町 3-23 電話 027-330-3773）

開館時間 午前 10 時～午後 6 時（入館は午後 5 時 30 分まで）

金曜日のみ 午前 10 時～午後 8 時（入館は午後 7 時 30 分まで）

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日休館）、祝日の翌日

会期中の休館日：9/16・22・24・29、10/6・14・20・27

観覧料 一般：500 円（400 円）、大学・高校生：300 円（250 円）

- （ ）内は 20 名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方 1 名、65 歳以上の方、中学生以下は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

企画協力 広島県立美術館

協 賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン興亜損保、日本テレビ放送網

後 援 上毛新聞社、NHK 前橋放送局、群馬テレビ、J:COM 群馬、エフエム群馬、ラジオ高崎

### 関連事業

- 講演会「父・希望の思い出」児玉 雄 10/4 14:00～
- 学芸員による作品解説会 9/13、9/28、10/18、11/2 14:00～